

あけましておめでとうございます



清澄な朝を迎え、屋上から初詣。
ひんやりとした空気に自然と背筋が
伸びます。

神社にお参りに来た子どもたちが、
「明けましておめでとうございます！」と
大きな声で元気よく挨拶してくれました。
こちらからも手を振り、応えます。

子どもたちとの思いがけない交流もあり、
新しい年を笑顔で迎えることができました。



緑愛会だより

第97号

〒190-0161

東京都あきる野市入野811

社会福祉法人 緑愛会

指定介護老人福祉施設

あたご苑

あたご苑 ケアハウス

新年のご挨拶



常務理事

奥秋 利郎

明けましてお目出とうございます。

益々進行する高齢者の介護を社会全体
で支え、質の高い介護サービスを提供
する為に、介護保険制度が22年前に始
まり、世界に例をみない、すばらしい
制度となつて定着したのです。

あきる野市でも今後も高齢化が進み
ます。現在約8万人の総人口が、団塊
ジュニア世代が65歳となる令和22年
には約7万人になると推計され約1万人
減少します。現在約2万4千人の高齢
者は18年後には約2万6千人となり約
2千人増加です。少子化は世界で加速
し、20世紀に世界人口を4倍にした人
口爆発はあと30年位で終るとの事。イ
ンドでも中国でも今後30年で生産年齢
人口の約2割が減り、働き手が世界で
枯渇すると考えます。

資源産業のほか、看護師や介護士、
調理師も人手不足です。人口増加が当
り前の時代には戻れないのです。ロボッ
トや外国人労働者採用等、摩擦を乗り
越え、成長を引き出す社会に変われる
か。覚悟が問われています。年頭に当
り各々が勇気を持って、介護サービス
に取り組みましょう。

新年のご挨拶



施設長

増田 俊一

明けましておめでとうございます。

皆様にはお健やかに新年を迎えられま
したことと心よりお慶び申し上げます。
コロナ禍の中、皆様の力強い心温ま
るご支援とご協力により無事に新春を
迎えることができました。ここに改め
て心からお礼申し上げます。ありがと
うございました。

年度目標として、29年度にヒューマ
ンエラーを前提とした「リスク管理」
を、30年度には利用者サービスと仕事
の両面からの「質の向上」を掲げ、令
和1年度には苑独自に策定した実施計
画（2019〜2021年度の3年間）の着実な推進
を図るとともに、令和2年度にはその
成果の一つとしての「コスト適正化に
伴う人員配置の見直し」などを進めて
まいりました。

本年度（令和3年度）は、「介護ソ
フトほのぼのNEXT」の本格的な稼
働によります施設内のネットワーク化
（ペーパーレス化）を進めるとともに、
昨年10月に新館1階に新設いたしました
面会ブースでのご家族の皆様との待
ちに待った暖かい日には屋上につくりまし
た「屋上庭園」での昼食会や職員との
憩いのひと時をお過ごしくださいなど、
ご利用者の皆様が苑内で少しでも楽し
く生活していただけますよう、今後と
も頑張ってください。

本年も皆様のご理解とご協力のほど、
よろしくお願い申し上げます。